

「魚地球印」ブランドの後継者

# 度重なる苦難を乗り越えた 精密ヤスリメーカーの原動力

広島県呉市仁方地区。古くからヤスリの生産地として知られるこの地に、精密ヤスリのトップメーカー・株式会社広島鑪製造所はある。技術承継、類似品の横行など幾度とないピンチを強い信念と行動力でチャンスに変えてきた女性経営者に迫った。

「ヤスリメーカー」と聞くと昔ながらの職人気質なイメージを持つ人も多いはず。しかし、女性の明るい話し声と可愛らしい語り口、接する人を惹きつける

(株)広島鑪製造所代表取締役

## 中洲紀子



素人目には、凹凸があることすらわからないほど細かな「目」を持つ同社の製品。プロが愛する「逸品」を供給し続け、日本のみならず世界のモノづくりを支える覚悟がそこにはあった。

同社のヤスリは、何も工業用の精密ヤスリばかりではない。世界が愛するギターブランド「Ibanez(アイバニーズ)」の専属職人をはじめ、様々なギター職人から寵愛を受けるギターヤスリのトップメーカーでもある。カナダ在住の有名ギター職人・川上祐介氏(オールハンドメイド)もその一人。そんな一流の職人たちに「一度使えば他は使えない」とまで言わしめる品質だからこそ、半年先まで埋まる予約状況も納得できる。

### 新たな市場を開拓 「爪ヤスリ」の可能性

さらに、今夏の発売に向け、急ピッチで準備を進める新商品が爪ヤスリ「しなやか」だ。

「40年程前まで生産していた爪ヤスリの復活を目指しました。



「魚地球印」ロゴマーク



新商品 爪ヤスリ「しなやか」

ネイル業界はもとより、エステ・マッサージなど人の体に触れる職業の方にも、そして私と同じく着物を着る方にも是非使っていただきたい」と中洲社長。

精密ヤスリの技術を応用し、既製品では出せない、なめらかな使用感を実現。削るといいうように「擦る」感覚に近いしなやかさで使用者を虜にする。特設ウェブページにて販売予定だ。

「当社では、海外から取り寄せた設備をカスタマイズし使用しています。そこに熟練の技術を融合させてはじめて製品が完成するのです。今後も高い品質を維持し、お客様が満足する製品を作り続けたい」と(中洲社長)

企業の存続とブランドの信頼度向上、新たな市場の開拓。すべてを見極める中洲社長の「目」に狂いはない。

中洲紀子社長。モノづくり企業の女性経営者として輝きを放ちながらも、その道のりは決して平坦ではなかったという。「モノづくりは、人づくり。以前は、出る杭は打たれ、雰囲気悪くする社員もいました。まず、社員全員が伸び伸びと作業に集中でき、しつかりと技術の承継ができる環境の構築に取り組みました」と中洲社長。さらに、若い人材と女性社員の積極採用にも注力し、平均年齢約20歳の若返り、女性社員比率50%超えを達成している。

また、オリジナルブランド「魚地球印」の類似品が出回った際、公明正大に「類似品にご注意ください」と呼びかけ、弁護士を立て堂々と闘ってきた。

「当社の製品を愛用していただくお客様のために『魚地球印』のブランドを守ることは当然です」(中洲社長)